

胃カメラ（保険診療）を受けられる方へ

健康診断での胃カメラは保険適応で受けられません。何かしらの胃カメラが必要な理由をお伝えください。

例：胃が痛い、胸やけがする、胃がおもい、げっぷがでる、過去にピロリ菌を除菌した、ピロリ菌がいる可能性がある、食欲がない、体重が減った、その他諸々

注)・当日の医師診察により、胃カメラ、鎮静がハイリスクと判断された場合は、検査や鎮静が受けられない場合があります。

・妊娠している方は、検査を受けられません。授乳している方で鎮静をご希望の場合、24時間断乳し、搾乳後に授乳再開できることが条件となります。

・当日風邪、発熱などの感染症症状がある場合は、検査を受けられない場合があります。

検査前日

○夕食は消化の良いものを夜9時頃までに済ませてください。

夕食以後は検査が終わるまで何も食べないでください。水分（水・お茶）は摂ってもらって構いません。

○普段から薬を服用されている方はいつも通りに服用してください。

検査当日

○朝食は摂らないでください。

○薬を服用されている方 **当日朝は、お薬を内服しないでご来院ください。**

○服装はなるべくゆったりとしたものでおこしください。

○顔色や爪の色などの状態を観察するために、お化粧・マニュキュアはお控えください（特に口紅）。

検査準備

入れ歯・メガネは外していただきます →（鎮静を希望される方は点滴をし、血圧・酸素状態を測ります）

→ 胃の中をきれいにするお薬を飲み、喉にスプレーの麻酔をかけます

検査開始

〈鎮静なしの方〉

・ベッドに横になり、マウスピースを咥え、口から内視鏡を入れて内部を観察します。

・検査中、喉の力を抜きましょう。つばは飲み込まず口の横から出すようにして下さい。

〈鎮静ありの方〉

・医師が来た所でマウスピースを咥え、鎮静剤のお薬が点滴から入ります。

10秒ほどで眠くなっていますので眠くなったら目を閉じてください。

・目が覚めたら検査は終わっています。喉の麻酔はかかっていますので、つばは飲み込まず出して下さい。

〈その他〉

・検査にかかる時間は約15分ですが、処置の内容により時間は前後します。

・同意が得られている場合に限り、病変が見つかった場合は組織検査（生検）をすることがあります。

検査後

・検査終了後1時間はのどの麻酔が効いているため、飲むこと・食べることはできません。1時間後に水を飲んでムセなければ食事ができます。

・**生検をされた方**は、組織を取ったところから出血しないように2日間食事と行動制限があります。

食事：消化のよいものを取り、アルコールや刺激物を控えてください。

行動：激しい運動、入浴を控えてください。

・**鎮静で検査をされた方**は、鎮静剤使用してから30分経過して、体調が変わりなければ帰宅可能となり



内科・消化器内科
久保田内科クリニック

ます。お車の運転は1時間経過してからになります。

胃カメラ 検査説明書

1. 食道、胃、十二指腸の病気を調べるために、内視鏡検査を行います。
2. 内視鏡処置に使用する薬剤でアレルギーを起す場合があるので、以下に該当する方は、検査前の問診時に、看護師にお伝えください。
 - ・麻酔薬で副作用でのたことのある方。歯科処置の麻酔でご気分や体調の悪くなったことのある方
 - ・心臓病、緑内障、糖尿病があるといわれたことがある方、または治療中の方。
3. 内視鏡検査に支障が生ずる場合があるので、以下に該当する方もお伝えください。
 - ・口が開きにくい方
 - ・以前の内視鏡で苦痛が強かった方
4. のどの麻酔を行うため、検査後1時間程度は飲食できません。
5. 検査中、病変の評価のため、組織の一部を採取することができます（生検といいます）。生検を行った場合、検査当日は激しい運動、刺激物の摂取を控えてください（アルコール、辛い食べ物など）。
6. 異物誤飲（義歯を飲み込んだ）や食道胃内異物（魚の骨が刺さった、アニサキスが見つかった、など）の時は異物除去の処置を行います。
7. 検査が原因でのどの痛みや腹痛が起きることがあります、通常は1～3日で消失します。検査による重篤な合併症として、出血・消化管穿孔があります。日本内視鏡学会の統計では、上部内視鏡検査の重篤な合併症発症率は0.005%とされています。重篤な合併症が起きた場合は、再検査・内視鏡的止血術・輸血・外科手術などが必要となりますので、速やかに総合病院と連携し治療にあたります。また、検査終了後に血を吐いた・黒い便が出た・腹痛が持続するなどの症状がありましたら、当院にご連絡ください。
8. 希望により、点滴薬により眠った状態で内視鏡を施行する場合があります。鎮静の合併症として、呼吸抑制、血圧低下などがありますが、モニターなどで状態を観察し、酸素投与など適切な処置を行います。内視鏡終了後は院内で休んでいただき、きちんと覚醒したことを確認してから帰宅していただきます。

〈生検・異物除去を行った場合の費用：保険診療となります〉

異物除去 32000円（3割負担：9600円 1割負担：3200円）

（保険診療となり、胃カメラ健診の料金は発生しません）

生検（1臓器） 13200円（3割負担：3960円 1割負担：1320円）

（2臓器） 24900円（3割負担：7470円 1割負担：2490円）

（自費の胃カメラ健診に加えて、上記の料金が加算されます）

久保田内科クリニック
院長 久保田 大輔

